

# 7・8月 行事予定

夢・希望・未来 笑顔いっぱい希望が丘！

日	曜	朝	学校行事等
1	土		
2	日		
3	月	読書タイム	登校班班長副班長会議 個人面談(特別振鈴5校時14:15下校)
4	火	朝会	個人面談(特別振鈴5校時14:15下校)
5	水	大縄集会①	職員研修(A 振鈴4校時13:20下校)
6	木	大縄集会②	避難訓練 個人面談(特別振鈴5校時14:15下校)
7	金	大縄集会③	個人面談(特別振鈴5校時14:15下校)
8	土		
9	日		
10	月	読書タイム	個人面談(特別振鈴5校時14:15下校)
11	火	希望っ子メロディー	SSW
12	水	朝学習	
13	木	集会	重点研(全校5校時)
14	金	朝学習	クラブ活動 SC
15	土		
16	日		
17	月	海の日	
18	火	朝学習	大掃除(特別振鈴5校時14:15下校)
19	水	机入れ	給食終了(B 振鈴 13:05下校)
20	木	朝会	給食なし(B 振鈴12:20下校)
21	金	夏季休業(~8/27)	

8/28	月	朝会	大掃除、給食なし(B 振鈴12:20下校)
29	火	朝学習	6年発育測定 給食なし(B 振鈴12:20下校)
30	水	朝学習	5年発育測定 旭区子ども会議 給食なし(B 振鈴12:20下校)
31	木	朝学習	4年発育測定 給食開始(A 振鈴5校時14:40下校)

## 【暑さ対策について】

### 許可するもの

- ・冷やしタオル ※手洗い用のタオルとの兼用は不可。
- ・日傘 ※保護者の依頼があった場合のみ。

### 許可しないもの

- ・小型扇風機やネッククーラーのような小物グッズ。

# お知らせ

## ☆個人面談☆

7月3日(月)から、個人面談が始まります。ご協力をよろしくお願いいたします。  
なお、1・2・3年生の保護者の方は、面談終了後、お子さんの植木鉢をお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

## ☆SC 来校日☆

7月 14日(金) 9:35~16:15

## ☆SSW 来校日☆

7月 11日(火) 9:00~16:45

## ☆落とし物コーナーの処分について

夏休み前に、落とし物コーナーにある持ち主が見つからないものに関しましては、処分します。冬休み・春休み前も同じようにいたします。落とし物コーナーは、中央階段1階のところですよ。個人面談等で来校した際に、ご確認ください。

お子さんの持ち物への記名のご協力をお願いいたします。

## ☆体力テスト

5月31日~6月9日に体力テストを行いました。結果を今後の体育学習指導に生かしていきます。

## ☆水泳学習

水泳指導が始まっています。今年度はコロナ前よりも多くの回数を実施します。お子様の体調管理、爪の観察等、ご協力よろしくお願いいたします。6年生は着衣水泳も行います。別紙にて、持ち物等をお知らせしますので、ご確認ください。

## ☆土曜参観・学校説明会

今年度は分散型ではなく、一斉に多くの保護者の方にお子さんの授業の様子を見ていただきました。4、5、6年生は保護者の方と共にサイバー教室に参加し、携帯電話やSNSなどの正しい使い方を学びました。また、学校説明会では、61名の保護者が参加され、今年度の学校の教育方針や、今年度の行事について説明しました。「広い分野での取り組みや、配慮の点など分かりやすかった。」「校外学習でスキー体験が無くなることは残念だが、安全面や金銭面で行き先を変えていくことは賛成。」「国際教室など新しい取り組みの詳細を聞くことができて良かった。」などのご意見をいただきました。

## ☆夏季休業中の課題について

内容は学年ごとに異なりますので、今後配付されるものをご確認ください。「サマーチャレンジ」は、子どもたちの探究心や粘り強さ、計画力や調整力など様々な力を総合的にのばすよい機会と考えています。事前指導は学校で行います。

## ☆夏季休業中の連絡について☆

8/3(木)~8/16(水)の2週間は、夏季学校閉庁日とさせていただきます。

緊急の用件(児童の安全に関わるものなど)に関しましては、次のところにご連絡ください。

西部学校教育事務所 045-336-3743

学校だより



7、8月号

# きぼう

2023年 6月30日  
横浜市立希望ヶ丘小学校

## 体験の充実を

副校長 瀬木 寿哉

6月17日(土)に行われた「土曜参観・学校説明会」には、多くの方にご来校いただき、ありがとうございました。久しぶりに、制限のない中で土曜参観を行うことができたことをうれしく思います。多くの保護者の方に、子どもたちが真剣に学習に取り組む様子を見ていただけたのではないのでしょうか。授業参観や音楽会など、次の機会にもご参観いただき、子どもたちの頑張る様子を見ていただきたいと思います。

さて、梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、6月のある晴れた日、プールから6年生の歓声が聞こえてきました。「最初はグー、じゃんけんぽん」という先生の声に合わせて水中でじゃんけんをして楽しんでいます。昨年は、2年ぶりに水泳学習を行いました。新型コロナウイルスの感染対策として、同学年2学級ごとに回数を減らして、声を出さずに行いました。しかし、今年度は、学年ごとに行うことができています。「6年生が水中じゃんけん盛りが上がっているなんて、今年の6年生はまだまだ幼いところがありますね。」と言うと、ある先生が「この学年の子たちは、3年ぶりの制限のない水泳ですから、楽しむ経験もあまりできませんでしたからね。それよりも、泳ぐ経験をしていないことが心配ですね。」と。

別の日、校庭の造形砂場では、1年生の子どもたちが造形遊びを楽しんでいました。裸足になり、砂場に膝をつきながら、山を作ったり深い穴を掘ったりと、全身を使って活動していました。バケツに汲んだ水を穴に入れ、その中に手や足をを入れてかき混ぜていました。手も足も砂まみれでも、気にせず活動しています。なかなかできない経験です。「砂がついて気持ち悪くないの?」と聞くと、どの子も「気持ちいい。楽しい。」と答えていました。

今の子どもたちは、これまでがコロナ禍であったために、経験できていないことがたくさんあります。しかし、実際に経験しないと、できるようにならないことや分からないことが多くあります。コロナが落ち着いてきた今、学校は、学校でしか体験できないことを充実していきたいと思います。生活科や総合的な学習の時間においては、地域での活動も、コロナ前のように再開することが考えられます。地域の方には、ぜひ子どもたちの体験の充実のために、ご協力をお願いしたいと思います。

7月20日から、38日間の長い夏休みになります。子どもたちには、ぜひこの夏休みを使って、この時にしかできないことを体験してほしいです。

最後に、近隣の地域からは、お祭りの再開や運動会を実施するという話も聞こえています。お祭りや運動会は、地域のつながりを深める絶好の機会です。学校として、子どもたちも地域の一員として、地域の活動に積極的に参加するよう声をかけていきたいと思っています。